



さくらんぼぐみだより

令和5年9月26日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

入園から半年が過ぎようとしています。初めての集団生活の暑い夏に体調を崩してしまうお友達もいましたが、毎日の生活や遊びの中でたくさんの成長に寄り添える事ができました。残りの半年間にもたくさんの成長が見られることを楽しみにしています。



朝の歌の時間に季節の歌や手遊びを楽しんでいます。歌に合わせて体を揺らしたり、パチパチと手をたたく姿はとても可愛いです。お名前を呼ぶと「ハイ」と手をあげたり、ニコッと笑顔を返してくれるようになりました。また保育者が絵本を読むと真剣にじっと見たり、指を差したりと絵や言葉に興味を持ち始めています。

毎日の生活の中でお片付けやご挨拶など簡単な生活習慣が少しずつ身についてきているので、これからも自分でできることが増えるようにしていきたいと思っています。



ハイハイや歩行で活発に動けるようになり活動範囲も広がりました。お部屋から出て廊下をどんどん進んでいます。サンルームの段差をおなかをつけて足から降りたり、二階への階段を上ろうとするお友達もいます。側でサポートしていると、できた時の驚いた顔や嬉しそうな表情が見られほっこりした気持ちになります。これからもやってみようという気持ちを大切にしたいと思っています。

指先を使う遊びもお気に入りです。手作りの仕掛けおもちゃやシールめくりなど、手のひらや指先を使って夢中になり、つまんで引っ張っています。遊んでいる中でお友達存在に気が付き、おもちゃを渡したり、顔を見合わせて笑いあったりする場面もあり、話せなくてもコミュニケーションをとっている様子を微笑ましく感じています。



少しずつ秋の気配を感じられるようになりました。心地良い気候の中、お散歩や園庭に出て、保育者と一緒に新しい楽しさを発見していきたいと思っています。